

生ごみ処理機器設置事業

家庭から出る可燃ごみのうち、約30%が生ごみでそのうち約80%が水分と言われています。市では、「津山市第2次ごみ減量新行動計画」の減量目標に、家庭可燃ごみの減量目標を挙げています。生ごみ減量の啓発（食材購入時の注意、生ごみが出ない調理の工夫、ごみ出し時の水切りの徹底など）はもちろん、生ごみ処理機器（電気式生ごみ処理機・コンポスト容器・ボカシ処理容器）を購入、設置する世帯に対して補助金を交付し、生ごみの減量をお願いしています。

特に、平成25年度から、できるだけ多くの皆さまに生ごみを家庭で処理していただくために電気式生ごみ処理機の補助を拡大したところ、補助台数が前年2倍となりました。（詳細は下記をご覧ください。）

●生ごみ処理容器設置事業補助金交付状況(コンポスト・ボカシ処理容器)

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
補助件数	138	189	201	167	185	179	147
補助金額(円)	229,620	335,310	366,810	315,500	359,450	358,800	280,450
目標件数	—	—	—	167	173	178	184

昭和61年4月1日から補助制度実施

●電気式生ごみ処理機設置事業補助金交付状況

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
補助台数(台)	121	109	81	49	54	41	83
補助金額(円)	2,419,750	2,174,150	1,592,450	979,900	1,080,000	820,000	2,453,000
目標件数	—	—	—	49	66	83	100

平成9年7月31日から補助制度実施

それに、生ごみは水分が約80%も含まれているから、生ごみの減量できればごみを燃やすエネルギーの節約にもなるわ！

津山市のごみ量から計算すると、生ごみ処理機器で処理して、生ごみを1年間出さなかったら1人が約40kg生ごみを減らすことになるんだって。すごい減量になるね！



予算に限りあり！申し込みはお早めに！！

生ごみ処理機器の購入補助（平成26年度）

生ごみ処理機器		補助限度 (1世帯あたり)	自己負担金
コンポスト (容量 130L)	庭や畑に置き、生ごみと土を交互に入れ堆肥にします。	2個以内	1個 2,300円
ボカシ処理容器 (容量 20L)	軒下などに置き、生ごみにボカシをかけて堆肥にします。	2セット以内 (2個で1セット)	1セット 2,000円
電気式生ごみ 処理機	乾燥や、微生物で分解します。	1台限り	購入金額の1/2 (上限3万円)まで 補助します

※ 必ず、購入前に電話で申し込みをしてから、市が指定する販売店で購入してください。

※ 補助の決まり（要件）があります。

※ 補助限度は5年以内に補助できる限度数のこと。



ボカシ処理容器



コンポスト



電気式のものとは
色々な種類・機
種があるらしい
わ。
指定店に尋ねて
みてください。

指定店一覧は市の
ホームページでも
確認できます。

お問い合わせ先：津山市環境事業所（津山市小桁401-15）

TEL 22-8255 FAX 23-7055